

公明 市議会ニュース

新年号(第54号)

発行日／平成22年1月20日

- 発行／公明党川崎市議会議員団
- 住所／川崎区宮本町1 TEL：044-200-3361
- 発行人／岩崎善幸 ●編集人／平子瀧夫

川崎区



岩崎 よしゆき

高津区



ごとう 晶一

川崎区



小林 きみこ

高津区



岡村 テル子

川崎区



浜田 まさとし

宮前区



平子 たきお

幸区



ぬまざわ 和明

宮前区



山田 はるひこ

幸区



かわの 忠正

多摩区



本間 えつお

中原区



志村 まさる

多摩区



すがわら 進

中原区



吉岡 としすけ

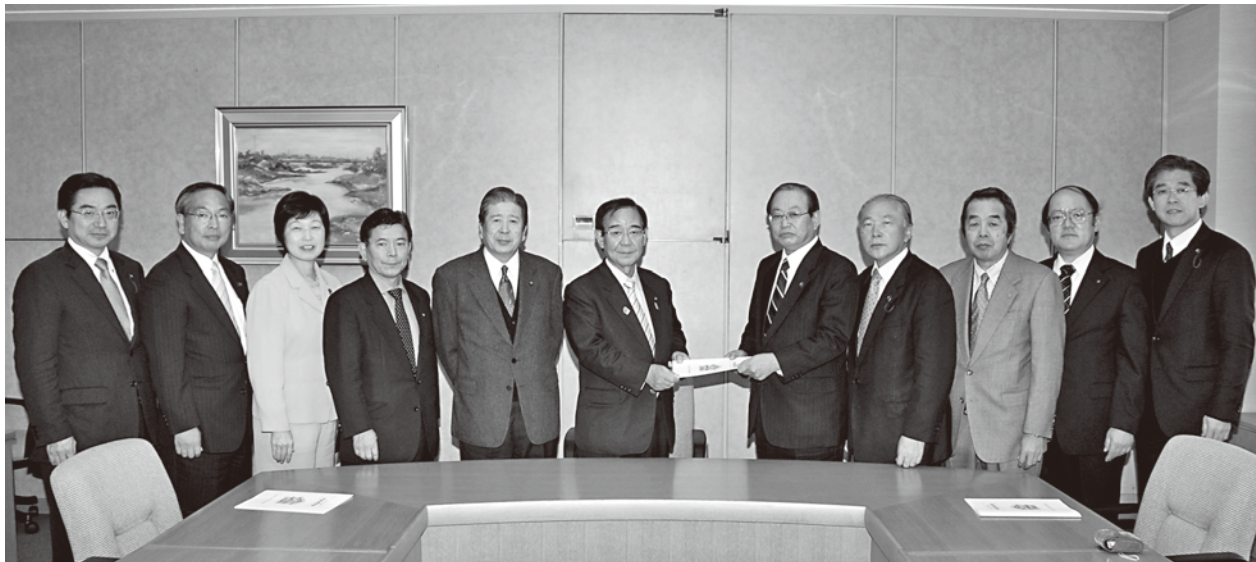
麻生区



はなわ 孝一

いちばん近くで、動く、働く。 阿部市長に予算要望！

公明党川崎市議団は昨年11月20日、阿部市長に対し平成22年度の予算編成に向け、救急医療や介護、保育園の待機児解消など重点11項目を含む298項目の予算要望書を提出しました。



救急搬送の時間短縮図れ!!

消防白書によると搬送回数は減少したものの到着時間の遅れや現場滞在時間の長さが指摘されています。医師確保に対する支援や高齢者の搬送が多いことから、療養病床等後方ベッドの確保が急務です。救急告示医療機関に対する補助金の再構築を行い、受け入れ台数に応じたインセンティブ(優位性)の見直しを図ることが明らかになりました。

また病床数が不足している北部に「新百合ヶ丘総合病院」が平成24年春の開設に向けて着工しました。



目指せ! がん検診受診率50%

女性特有の乳がん・子宮頸がん検診の無料クーポンが昨年9月末に対象者に郵送されました。1月からは、検診車による乳がん検診も土・日を含めて実施されるようになりました。

検診車 予約先

☎044-200-2431(健康増進課)

また、今年度も例年と同様にその他がんと受診率が低迷していることから、積極的取り組みを求め、特定検診との組合せ受診ができるようになりました。

万全の新型

インフルエンザ対策を!!

昨年11月4日「流行性発生警報」が発令されました。徐々に発生率は低下しているものの、ワクチン接種に関する問い合わせが殺到しています。優先・前倒し接種から、いよいよ一般接種が受けられるようになりました。

供給量の不足が無いよう、接種が受けられる医療機関の告知も含めて取り組むよう求めています。

横須賀線「武蔵小杉駅」開業

平成22年3月13日JRダイヤ改正に合わせて横須賀線の新駅が開業します。成田エクスプレス全列車(26往復)湘南新宿ライン全列車(66往復)横須賀線全列車(100往復)スーパービュー踊り子号1往復も停車します。

暫定連絡通路で南武線武蔵小杉駅との乗り換えも可能です。

利便性の更なる向上のため、主要駅間のバス路線の見直しを求めています。



横須賀線・武蔵小杉駅の完成予想図

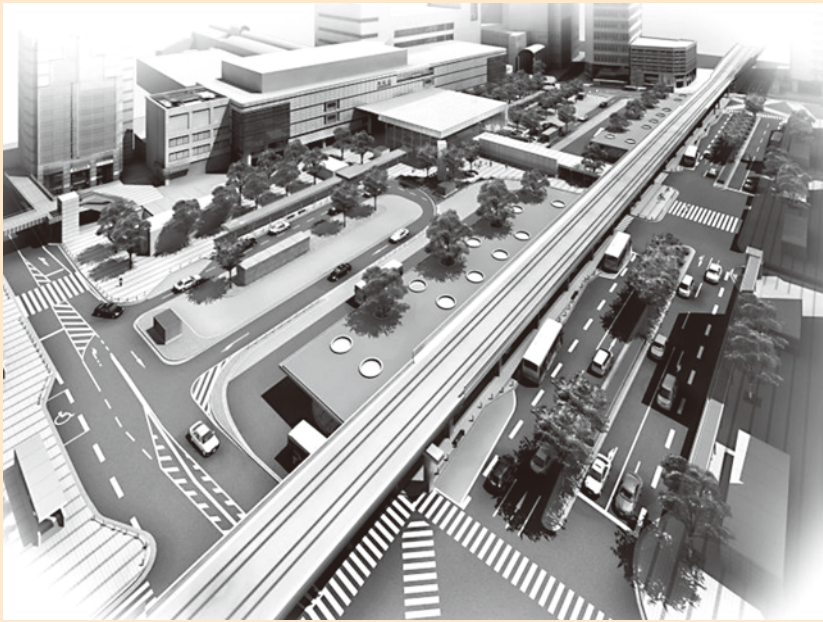
食材費のみの中学校給食を!!

1食400円の価格に割高感があり、喫食率の低下に歯止めがかかりません。価格を抑えた新メニューの本格実施に先駆けて平成21年10月から4校で、さらに12月から5校で試行が始まっています。

小学校調理室を活用する方式や保護者の負担を少しでも軽減するため、他都市でも行っている食材費のみの200円台にするよう求めています。

川崎駅東口整備が進行中

平成23年3月完成を目指して川崎駅東口のバリアフリー化や銀柳街への地上横断のための工事が行われています。本年2月には東京側のバス島、9月には横浜側が使用できるようになります。完成後は地上からも直接、またアゼリア地下街からもエレベーターやエスカレーターでバス島に出られるようになり、障がい者や高齢者にやさしい東口になります。



「地球温暖化対策推進条例」を可決

平成22年度内の早い時期に「実施計画・基本計画等」を策定し、対象企業には計画書と報告書の提出が義務付けられます。産業部門の排出が8割を超える本市では約200社が対象になるため、企業に過度な負担がかからないように、事業者支援を求めました。



また地球温暖化防止推進委員やエコポイント制度、地球温暖化防止活動推進センターなど市民意識の向上を図る施策が明らかになりました。

なお川崎国際環境技術展は2月4日・5日に開催されます。

3年間で3千人の保育所定員増

待機児童解消のため保育緊急5か年計画を見直し、平成22年4月入所定員1070人増を含め、平成23年度までの3年間で3000人超の定員増を図ることが明らかになりました。



特に1歳児枠の利用申請者数が最も増加していることから、保育室の改修等を行い受入れ枠の拡大が図られます。

特に1歳児枠の利用申請者数が最も増加していることから、保育室の改修等を行い受入れ枠の拡大が図られます。

市役所通りで自転車社会実験

平成21年11月に行われた社会実験では「安心して歩ける」「快適に走行できる」等のご意見がある一方で「駐輪場が遠い」等のご意見も寄せられました。

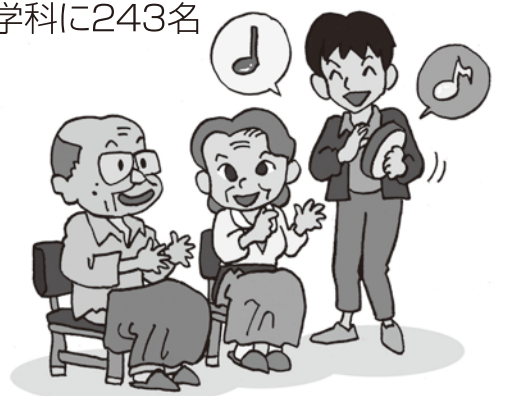
検討委員会で平成22年3月までに「総合自転車対策」が作成されます。歩行者等の安全確保のため、自転車専用道の整備とともに川崎駅周辺に地下型駐輪場等の整備を求めています。



就業支援の拡大図れ!!

福祉産業やコンテンツ産業などの新たな産業分野の振興を通じて雇用の拡大を図ります。また地域雇用推進事業では多くの応募があり、福祉関連学科に243名の方が受講されています。

前回行われたコンピューター関連では就職率83%を達成しています。平成22年度は定員420名に拡大実施し、就業支援を図ります。



「年末・年度末対策特別融資」実施中

中小企業者を対象に限度額500万円の小口資金で1/2保証料補助、金利1.5%の最も低金利な制度を市単独で行っています。今年度1000件から1500件の利用を見込んでおり、事業者にも朗報です。ご利用ください。

問合せ先

☎044-544-1846
(経済労働局金融課)

☎044-812-1112
(中小企業溝口事務所)